**2016年7月7日 第155号**

**gou 号**

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

文京区湯島2-4-4全労連会館　03-5842-5611 (FAX 5842-5620)

<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

**憲法共同センターNEWS**

接戦勝ち抜き、戦争法廃止！改憲ストップ！

全国革新懇　岩手、岡山・・　全国各地で多彩なとりくみ

　全国革新懇は連日のように「革新の風FAXニュース」を発行し、全国各地の多彩なとりくみを伝えています。529号より一部ご紹介します。

岩手革新懇～大学などで「投票ガイド」配布～6月29日、岩手県革新懇も参加して、ミナセン岩手はシールズが発行している「投票ガイド」を盛岡市内で350部配布しました。7月4日にも、岩手大学理工学部前で配布活動。学生の受け取りもよく、200枚を配りました。また、9日にも材木町で15時から同行動を予定、参加を呼びかけています。

岡山県革新懇～毎朝スタンディング～県革新懇が事務局を務める「おかやまいっぽん」は投票日まで、交通量の多いところで毎朝スタンディングを実施。プラカードは「みんなの政治を、いま」。「最後までがんばろう」と呼びかけています。

東商連 2000万人署名1会員10署名めざし、加盟民商奮闘

東京商工団体連合会（東商連）は、４５民商が加盟しています。戦争法廃止に向けて、１会員１０署名をめざし、全会員が参加することを重視してきました。６月末時点で約２１，０００の到達です。蒲田民商は、蒲田駅近くの集合住宅にチラシと署名を全戸配布して翌日回収で訪問しました。三色旗を掲げている所では、ドアに署名用紙を入れて置いてあるとか関心の高さがあることを経験しています。１会員が６署名で８８％の会員が署名に参加しています。八王子民商は、署名と返信用封筒を商工新聞と一緒に下したところ６４％の会員から署名が事務所に送付されてきています。東大和民商では、班会で話し合う事で全会員が署名に参加するなど「商売・くらし・平和」について語り合うことが大事！と報告が寄せられています。（憲法改悪に反対する東京共同センター「憲法ニュース」NO.320より）

広島 戦争体験者「戦後70年、平和な日本であり続けたことは誇り」

6月19日、ＪＲ横川駅に２２人が集まりリレーで訴えを行いました。１時間で３３人の署名が集まりました。

ハンドマイクで訴えた藤本艶子さんは、「敗戦後７０年、誰も戦争で殺し殺されることのなかった平和な日本であり続けたことは、まさに私たちの誇りです。私は、１９４５年敗戦までずっと戦争の中で育ちました。小さい子どもたちも『欲しがりません、勝つまでは』と、ひもじさに耐えさせられ、大きくなったら兵隊さんにと、育てられ、女の人は子どもをたくさん産むことを義務付けられ、戦争好きな大儲けをする人の命令に　右往左往させられました。不平等とひとことも言えませんでした。明日を決めるのは私たちです。政治を変えるのは私たちです。今、全国の人たちが、いろいろなグループをつくり、さまざまな要求を掲げて勇ましく闘っています。みんな『私』をしっかり主張しています。『戦争でなく話し合いで』『立憲主義を日本に取り戻す』という日本中の声を大きく結び合わせ、いままで誰も経験しなかった、国民が主人公の政治を実現させましょう。」と訴えました。（共同センターNEWS・広島　第46号より）

憲法共同センター集約「戦争法廃止」2000万人統一署名（7/7現在）1069万916人

2016年通常国会に提出された「戦争法廃止」署名数は、総がかり行動実行委員会の署名1291万4852人分、総がかり行動実行委員会以外の同趣旨の署名26万5887人分。合わせて、1318万739人分の「戦争法廃止」署名が国会に提出されました。

総がかりアピール「（署名数）6月30日現在で1350万人」

「今後の署名のとりくみも歓迎」「届けられた署名は責任もって提出」

戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会は、7月1日にアピール「『戦争法の廃止を求める2000万人統一署名』の集約と今後の取り扱いについて」を発出し、署名運動への協力に感謝を表明しています。また、アピールのなかでは、「『統一署名』を継続される場合は、その後努力を歓迎し…届けていただいた署名は、総がかり行動実行委員会として責任をもって今後の国会に提出します」と述べています。（以下全文）

＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・

**「戦争法の廃止を求める2000万人統一署名」の集約と今後の取り扱いについて**

　全国そして世界中から署名をお寄せいただいたみなさん、６月30日をもって「統一署名」の集約日となりました。これまで、全国各地で「戦争はいやだ」という思いを語り、日本国憲法の価値を確認しあいながら、署名運動に参加されたみなさんの大変なご努力、ご協力に心からの敬意と感謝の念を表します。

　６月１日に閉会した第190通常国会に提出された「統一署名」数は1291万4852人でした。その後も連日、各地から届けられてきており、６月30日現在で1350万人を超えています。
　「統一署名」は、昨年11月の開始から、わずか８か月で市民10人に1人以上という、これだけの人びとの思いを集めた画期的、歴史的な運動となりました。これまでになかった新しい共同の成果であり、戦争法に危惧し反対する気持ちが、いかに強く広いかということを示しています。当面する参院選挙では、署名に託された願いを実現するため、戦争法廃止と個人の尊厳を掲げる市民と野党の結束を固め、戦争する国づくりをめざす勢力にうち勝とうではありませんか。

　第190通常国会後に集約された署名については、参院選挙後の臨時国会に提出する予定です。また、これとは別に、ネット署名（総がかり行動Change org）の分は、首相あてに届けます（６月30日現在で１万500人）。
　そこで、「統一署名」の今後の取り扱いについて次のようなご協力をお願いします。
①お手持ちの署名用紙はできるだけ早く下記の総がかり行動の送付先または参加団体にお届けください。
②個人で、あるいはそれぞれの団体などで「統一署名」を継続される場合は、そのご努力を歓迎し、総がかり行動実行委員会（または署名の共同呼びかけ団体）に届けていただいた署名用紙は、総がかり行動実行委員会として責任をもって今後の国会に提出します。

　参院選後は、戦争法をめぐって緊迫した情勢が予想されます。南スーダンＰＫＯへの自衛隊の戦闘部隊の派遣や、海外での日米共同作戦に対応できるような米軍と自衛隊の「物品役務相互提供協定」（ＡＣＳＡ）の改定、集団的自衛権の行使などでの自衛隊の「交戦規定」（名称は「部隊行動基準」；公表されない）の改定など、戦争法の発動やその準備が一斉に出されてくるおそれもあります。また、戦争法と憲法の矛盾を憲法改悪によって“解決”しようとする「安倍改憲」の策動も想定されます。「統一署名」運動の成果を確信し、戦争法具体化の一つひとつの動きを許さず、戦争法の廃止をめざし、さらに行動を広げましょう。

2016年７月１日
戦争させない・９条壊すな！総がかり行動実行委員会
（署名用紙の送付・連絡先）101－0063　東京都千代田区神田淡路町1－15
塚崎ビル３Ｆ　TEL 03－3526－2920

＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・

当面の行動日程

**７月　「９日」行動**

＜東京都内＞

★都内は、第3火曜日宣伝と合わせて開催します。都知事選挙の関係で以下の日程に変更しました。

全国各地で「9の日」宣伝、第3火曜日宣伝を！

■日時／7月13日（水）12時～13時

■場所／JR新宿駅西口

■主催／憲法共同センター

**７月　「１９日」行動**

＜東京都内＞「戦争法廃止、安倍内閣退陣　7.19国会前行動」

■日時／7月19日（火）18時30分～19時30分

■場所／議員会館前　★憲法共同センターは国会図書館前に集合してください。

■主催／総がかり行動実行委員会

**８月　「９日」行動　全国各地でとりくみましょう！**

＜東京都内＞

■日時／8月9日（火）12時～13時

■場所／JR新宿駅西口

■主催／憲法共同センター